1. **Takahiro Niimura, Yoshito Zamami, Koji Miyata, Takahisa Mikami, Mizuho Asada, Keijo Fukushima, Masaki Yoshino, Satoru Mitsuboshi, Naoto Okada, Hirofumi Hamano, Takumi Sakurada, Rie Matsuoka-Ando, Fuka Aizawa, Kenta Yagi, Mitsuhiro Goda, Masayuki Chuma, Toshihiro Koyama, Yuki Izawa-Ishizawa, Hiroaki Yanagawa, Hiromichi Fujino, Yoshihiro Yamanishi *and* Keisuke Ishizawa :** Characterization of Immune Checkpoint Inhibitor-Induced Myasthenia Gravis Using the US Food and Drug Administration Adverse Event Reporting System., *Journal of Clinical Pharmacology,* **63,** *4,* 473-479, 2022.
2. **Yuya Horinouchi, Yuka Murashima, Yuto Yamada, Shun Yoshioka, Keijo Fukushima, Takumi Kure, Naofumi Sasaki, Masaki Imanishi, Hiromichi Fujino, Koichiro Tsuchiya, Kazuaki Shinomiya *and* Yasumasa Ikeda :** Pemafibrate inhibited renal dysfunction and fibrosis in a mouse model of adenine-induced chronic kidney disease., *Life Sciences,* **321,** 121590, 2023.
3. **Masato Mashimo, Asuka Shimizu, Aimi Mori, Ayaka Hamaguchi, Keijo Fukushima, Naofumi Seira, Takeshi Fujii *and* Hiromichi Fujino :** PARP14 regulates EP4 receptor expression in human colon cancer HCA-7 cells., *Biochemical and Biophysical Research Communications,* **623,** 133-139, 2022.
4. **三竿 顕也, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** 内因性カンナビノイドによる抗結腸がんメカニズムの解明, *第63回 日本生化学会 中国・四国支部例会,* 2022年5月.
5. **藤野 裕道 :** EP4プロスタノイド受容体とEP2プロスタノイド受容体, *第19回 生命科学研究会,* 2022年7月.
6. **福島 圭穣, 藤野 裕道 :** プロスタノイドEP2受容体とEP4受容体, *生体機能と創薬シンポジウム2022,* 2022年8月.
7. **山下 竜介, 今西 正樹, 福島 圭穣, 近藤 宏祐, 中山 涼, 常松 保乃加, 井上 貴久, 後藤 廣平, 船本 雅文, 藤野 裕道, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** 低酸素がん微小環境におけるPARP活性化は5-FUによる膵がん細胞増殖抑制効果の減弱に寄与する, *第142回日本薬理学会近畿部会,* 2022年11月.
8. **村嶋 優香, 堀ノ内 裕也, 山田 佑人, 吉岡 駿, 福島 圭穣, 久禮 匠, 佐々木 尚史, 藤野 裕道, 四宮 一昭, 池田 康将 :** フィブラート系薬剤の腎保護効果に関する検討, *第61回 日本薬学会 中四国支部学術大会,* 2022年11月.
9. **平岡 小波, 小林 愛花, 三竿 顕也, 野村 篤生, 根本 滋, 藤野 裕道, 藤井 健志, 間下 雅士 :** PARP1 依存的 EGFR のエンドサイトーシスによるがん細胞増殖シグナル抑制機構の解明, *第142回 日本薬理学会近畿部会,* 2022年11月.
10. **三竿 顕也, 北島 満里子, 村木 拓斗, 林 隼太郎, 高橋 晃輝, 福島 圭穣, 北井 淳一郎, 奥村 明子, 吉田 博也, 石川 勇人, 藤野 裕道 :** パラグアイ原産ハーブCyclollepis genistoides D. Don(パロアッスル)の抗糖尿病生物活性成分含有画分の活性評価, *第96回 日本薬理学会年会,* 2022年11月.
11. **福島 圭穣, 藤野 裕道 :** EP3プロスタノイド受容体サブタイプを高発現するヒト大腸がんクラスターの同定と性質評価, *第96回 日本薬理学会年会,* 2022年11月.
12. **濵口 綾花, 福田 隼, 藤原 広一, 原田 智史, 福島 圭穣, 高栁 和伸, 周東 智, 藤野 裕道 :** Eタイプresolvinファミリーの異なる作用は，協奏的に炎症を終息させる, *第97回日本薬理学会年会，神戸,* 2023年.
13. **福島 圭穣, 遠藤 すず, 妹尾 香奈穂, W John Regan, 藤野 裕道 :** 15-Keto-PGE2はPGE2によるシグナルを抑制するバイアスアゴニストとして作用する, *第97回日本薬理学会年会，神戸,* 2023年.
14. **三竿 顕也, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** 内因性カンナビノイド2-アラキドノイルグリセロール(2-AG)の抗結腸がんメカニズムの解明, *第97回日本薬理学会年会，神戸,* 2023年.
15. **篠原 万侑, 蓮岡 奈苗, 縣 美穂, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** プロスタグランジンD₂代謝物のCRTH2受容体を介したバイアス活性の解明, *第97回日本薬理学会年会，神戸,* 2023年.
16. **篠原 万侑, 蓮岡 奈苗, 縣 美穂, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** プロスタグランジンD2代謝物のCRTH2受容体を介した機能的差異の解明, *生体機能と創薬シンポジウム2023，徳島,* 2023年.
17. **三竿 顕也, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** Arachidonicacidおよび2-arachidonoylglycerolによるcyclooxygenase-2分解促進作用, *生体機能と創薬シンポジウム2023，徳島,* 2023年.
18. **柳川 瞬矢, 大西 朗人, 東山 晃子, W John Regan, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** EP4プロスタノイド受容体の1アミノ酸変異によるシグナル伝達変化, *生体機能と創薬シンポジウム2023，徳島,* 2023年.
19. **藤野 裕道 :** なぜPGD2はPGE2とは異なる作用を現すのか, *第20回生命科学研究会，東京,* 2023年.
20. **今西 正樹, 山下 竜介, 福島 圭穣, 近藤 宏祐, 中山 涼, 常松 保乃加, 井上 貴久, 後藤 廣平, 船本 雅文, 藤野 裕道, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** 5-FU膵がん細胞増殖抑制効果に対する低酸素-PARPシグナルの役割, *第52回心脈管作動物質学会,* 2023年2月.
21. **近藤 宏祐, 今西 正樹, 山下 竜介, 福島 圭穣, 中山 涼, 常松 保乃加, 井上 貴久, 後藤 廣平, 宮本 理人, 船本 雅文, 藤野 裕道, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** 5-FUの膵がん細胞増殖抑制効果に対する低酸素―PARP活性化シグナルの役割, *第262回徳島医学会学術集会(徳島),* 2023年2月.
22. **縣 美穂, 蓮岡 奈苗, 間下 雅士, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** プロスタグランジンD2代謝物のCRTH2受容体を介した機能的差異の解明, *日本薬学会 第143年会,* 2023年3月.
23. **岡林 春花, 安田 美紀, 新居 千夏, 福島 圭穣, 湯浅 浩気, 琴浦 聡, 藤野 裕道 :** プラズマローゲンによるアルツハイマー病発症予防メカニズムの解明, *日本薬学会 第143年会,* 2023年3月.
24. **中野 佑基, 松本 聖加, 大木元 綾夏, 染谷 早紀, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** EP4プロスタノイド受容体シグナルの代謝機構への影響, *日本薬学会 第143年会,* 2023年3月.
25. **山下 真由, 山本 瞳, 篠原 万侑, 福島 圭穣, 菅波 晃子, 田村 裕, 藤野 裕道 :** PGJ2のヒトEP2プロスタノイド受容体を介したcAMP産生に対する影響, *日本薬学会 第143年会,* 2023年3月.
26. **藤野 裕道 :** 薬系薬理学書(第2版)第2章 薬物作用の基本 1．薬物の作用様式 2．細胞情報伝達系と受容体, 南江堂, 東京, 2024年.
27. **藤野 裕道 :** 薬系薬理学書(第2版)第3章 自律神経薬理, 南江堂, 東京, 2024年.
28. **Ayaka Hamaguchi, Hayato Fukuda, Koichi Fujiwara, Tomofumi Harada, Keijo Fukushima, Satoshi Shuto *and* Hiromichi Fujino :** Individual resolvin E family members work distinctly and in a coordinated manner in the resolution of inflammation., *Prostaglandins & Other Lipid Mediators,* **168,** 106759, 2023.
29. **Masaki Imanishi, Takahisa Inoue, Keijo Fukushima, Ryosuke Yamashita, Ryo Nakayama, Masataka Nojima, Kosuke Kondo, Yoshiki Gomi, Honoka Tsunematsu, Kohei Goto, Licht Miyamoto, Masafumi Funamoto, Masaya Denda, Keisuke Ishizawa, Akira Otaka, Hiromichi Fujino, Yasumasa Ikeda *and* Koichiro Tsuchiya :** CA9 and PRELID2; hypoxia-responsive potential therapeutic targets for pancreatic ductal adenocarcinoma as per bioinformatics analyses., *Journal of Pharmacological Sciences,* **153,** *4,* 232-242, 2023.
30. **Haruka Okabayashi, Miki Yasuda, Chinatsu Nii, Ryo Sugishita, Keijo Fukushima, Kouki Yuasa, Satoshi Kotoura *and* Hiromichi Fujino :** Phosphatidylcholine-Plasmalogen-Oleic Acid Reduces BACE1 Expression in Human SH-SY5Y Cells., *Biological & Pharmaceutical Bulletin,* **47,** *1,* 192-195, 2024.
31. **五味 義輝, 今西 正樹, 井上 貴久, 福島 圭穣, 山下 竜介, 中山 涼, 野島 雅孝, 近藤 宏祐, 澤村 貴哉, 常松 保乃加, 後藤 廣平, 宮本 理人, 船本 雅文, 藤野 裕道, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** TCGAがんゲノムビッグデータとGEOトランスクリプトームデータとの統合解析による膵がん治療標的候補遺伝子の探索, *生体機能と創薬シンポジウム2023,* 2023年8月.
32. **澤村 貴哉, 今西 正樹, 福島 圭穣, 山下 竜介, 近藤 宏祐, 中山 涼, 五味 義輝, 常松 保乃加, 井上 貴久, 後藤 廣平, 宮本 理人, 船本 雅文, 藤野 裕道, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** PARP阻害剤は低酸素環境下において生じる5-FU治療効果の減弱を回復させる, *生体機能と創薬シンポジウム2023,* 2023年8月.
33. **常松 保乃加, 今西 正樹, 植村 宥香, 檜垣 良也, 福島 圭穣, 森崎 実友, 桂 明里, 宮本 理人, 船本 雅文, 堀ノ内 裕也, 池田 康将, 藤野 裕道, 常山 幸一, 土屋 浩一郎 :** 藍含有成分はendothelin-1発現を制御して肺動脈血管リモデリングを形成させる, *次世代を担う若手のための創薬・医療薬理シンポジウム2023,* 2023年8月.
34. **東山 晃子, 大西 朗人, 柳川 瞬矢, 清良 尚史, W John Regan, 大川内 健人, 傳田 将也, 福島 圭穣, 西野 耕平, 大髙 章, 小迫 英尊, 藤野 裕道 :** EP4受容体の細胞内第3ループ領域に相互作用する因子の探索, *日本薬学会第144年会,横浜,2024年3月29日,* 2024年.
35. **植木 花織, 川崎 淳一郎, 吉松 敬誠, 松本 礼, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** histamineH1受容体の発現量とloratadineへの感受性について, *日本薬学会第144年会，横浜，2024年3月29日,* 2024年.
36. **安田 美紀, 新居 千夏, 杉下 諒, 福島 圭穣, 湯浅 浩気, 琴浦 聡, 藤野 裕道 :** プラズマローゲンによるBACE1発現抑制機構の解明, *日本薬学会第144年会，横浜，2024年3月29日,* 2024年.
37. **柳川 瞬矢, 東山 晃子, 福島 圭穣, W. John Regan, 藤野 裕道 :** ProteinkinaseAが制御するEP4受容体シグナル伝達メカニズムの解明, *第144回日本薬理学会近畿部会，高槻,* 2024年.
38. **小西 勇夢, 福島 圭穣, W. John Regan, 藤野 裕道 :** EP4プロスタノイド受容体下流の大腸がん原因因子の同定と誘導メカニズムの解明, *第144回日本薬理学会近畿部会，高槻,* 2024年.
39. **今西 正樹, 井上 貴久, 福島 圭穣, 五味 義輝, 檜垣 良也, 野島 雅孝, 近藤 宏祐, 澤村 貴哉, 山下 竜介, 中山 涼, 常松 保乃加, 後藤 廣平, 宮本 理人, 船本 雅文, 藤野 裕道, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** TCGAがんゲノムビッグデータによる膵がん悪性化因子の網羅的探索と腫瘍血管新生の寄与についての検討, *第53回日本心脈管作動物質学会年会,* 2024年2月.
40. **安田 美紀, 新居 千夏, 杉下 諒, 福島 圭穣, 湯浅 浩気, 琴浦 聡, 藤野 裕道 :** プラズマローゲンによるBACE1発現抑制機構の解明, *日本薬学会 第144年会,* 2024年3月.
41. **植木 花織, 川崎 淳一郎, 吉松 敬誠, 松本 礼, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** histamine H1受容体の発現量とloratadineへの感受性について, *日本薬学会 第144年会,* 2024年3月.
42. **東山 晃子, 大西 朗人, 柳川 瞬矢, 清良 尚史, W. John Regan, 大川内 健人, 傳田 将也, 福島 圭穣, 西野 耕平, 大髙 章, 小迫 英尊, 藤野 裕道 :** EP4受容体の細胞内第3ループ領域に相互作用する因子の探索, *日本薬学会 第144年会,* 2024年3月.
43. **植野 美彦, 関 陽介, 内海 千種, 岩佐 武, 髙橋 章, 安井 敏之, 川人 伸次, 尾崎 和美, 藤野 裕道, 髙栁 俊夫, 服部 武文, 齊藤 隆仁, 上岡 麻衣子 :** 令和5年度 徳島大学高等教育研究センターアドミッション部門 報告書, *令和5年度 徳島大学高等教育研究センターアドミッション部門 報告書,* 2024年3月.
44. **藤野 裕道 :** 2章 末梢神経系の薬理(2．6 頭痛治療薬，2．7 眼・鼻・内耳治療薬), 2024年12月.
45. **Masaki Imanishi, Keijo Fukushima, Licht Miyamoto, Masafumi Funamoto, Hiromichi Fujino, Yasumasa Ikeda *and* Koichiro Tsuchiya :** The efficient anticancer therapeutic strategy targeting PARP activation, *The 25th Korea-Japan Joint Seminar,* Sep. 2024.
46. **濵口 綾花, 福田 隼, 松原 光太郎, 藤原 広一, 渡邉 瑞貴, 福島 圭穣, 周東 智, 藤野 裕道 :** レゾルビン E シリーズとその誘導体の抗炎症作用の検討, *生体機能と創薬シンポジウム2024,* 2024年8月.
47. **福島 圭穣, 藤野 裕道 :** EP4受容体下流の大腸がん促進因子の探索, *生体機能と創薬シンポジウム2024,* 2024年8月.
48. **今西 正樹, 福島 圭穣, 後藤 廣平, 山下 竜介, 野島 雅孝, 澤村 貴哉, 上田 恵佑, 中山 涼, 宮本 理人, 船本 雅文, 藤野 裕道, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** 低酸素環境によるPARP活性化を介した5-FUの膵がん治療効果減弱メカニズムの解析, *第31回日本がん予防学会総会,* 2024年9月.
49. **篠原 万侑, 蓮岡 奈苗, 縣 美穂, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** PGD₂代謝物15-keto-PGD2のヒトCRTH2受容体へのバイアス作用と役割解明, *第146回 日本薬理学会近畿部会,* 2024年11月.
50. **三竿 顕也, 福島 圭穣, 藤野 裕道 :** 内因性カンナビノイド2-arachidonoylglycerolによる新規抗結腸がん作用, *第63回日本薬学会中国四国支部学術大会,* 2024年11月.
51. **東山 晃子, 大西 朗人, 柳川 瞬矢, 清良 尚史, Regan W John, 大川内 健人, 傳田 将也, 福島 圭穣, 西野 耕平, 大髙 章, 小迫 英尊, 藤野 裕道 :** 細胞の増殖性を調整するヒト EP4 受容体細胞内第3ループ領域を認識するキナーゼの探索, *生体機能と創薬シンポジウム2024,* 2024年11月.
52. **今西 正樹, 福島 圭穣, 近藤 宏祐, 野島 雅孝, 五味 義輝, 澤村 貴哉, 上田 恵佑, 宮本 理人, 船本 雅文, 藤野 裕道, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** PARP活性化を標的とした効率的がん治療戦略の提案, *第63回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2024年11月.
53. **植村 宥香, 今西 正樹, 常松 保乃加, 檜垣 良也, 福島 圭穣, 宮本 理人, 船本 雅文, 堀ノ内 裕也, 池田 康将, 藤野 裕道, 常山 幸一, 土屋 浩一郎 :** 藍葉含有成分による肺動脈血管リモデリング形成作用，およびendothelin-1発現制御 メカニズムの検討, *第63回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2024年11月.
54. **野島 雅孝, 今西 正樹, 檜垣 良也, 福島 圭穣, 井上 貴久, 五味 義輝, 宮本 理人, 船本 雅文, 藤野 裕道, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** PRELID2の膵がん新規治療標的としての可能性の検討, *第63回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2024年11月.
55. **近藤 宏祐, 今西 正樹, 五味 義輝, 福島 圭穣, 亀井 もえか, 松田 真衣, 宮本 理人, 船本 雅文, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** シスプラチン誘導性メラノーマ血行性転移促進メカニズムの検討, *第63回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会,* 2024年11月.
56. **今西 正樹, 福島 圭穣, 近藤 宏祐, 五味 義輝, 亀井 もえか, 松田 真衣, 宮本 理人, 船本 雅文, 藤野 裕道, 池田 康将, 土屋 浩一郎 :** シスプラチン前投与がメラノーマ血行性転移に与える影響 の検討, *第98回日本薬理学会年会,* 2025年3月.
57. **植野 美彦, 中村 豊, 森野 豊之, 酒井 徹, 安井 敏之, 川人 伸次, 尾崎 和美, 藤野 裕道, 一宮 昌司, 浅田 元子, 齊藤 隆仁, 上岡 麻衣子 :** 令和6年度 徳島大学高等教育研究センターアドミッション部門 報告書, *令和6年度 徳島大学高等教育研究センターアドミッション部門 報告書,* 2025年3月.